

## R7取組実施プロセスシート

消防本部

No.	所管部課	総合計画		事業名	細事業名	取組名	取組の概要	年度目標	年度計画	進捗度	進捗状況及び課題	共同所管
		分野別目標	施策									
記入例	○○部 ○○課	(視点)暮らし(政策)住む	1. 良好的な都市環境を整備します			〇〇計画の策定	〇〇の構築に向けた第4次〇〇計画を策定する	【4~9月の目標】(全体達成率:60%) 〇〇審議会において審議のうえ素案を作成する。  【10~3月の目標】(全体達成率:100%) パブコメ、タウンミーティング、議員協議会を経て、3月議会に上程し、3月に計画を完成させる	4月:〇〇仕様書作成、入札準備 6月:入札・契約 8月:アンケート実施 9月:〇〇計画案作成 12月:〇〇計画案作成 3月:〇〇計画完成	→	6月:事業者決定 7月:関係課とスケジュールの共有	
1	消防本部総務課	3.安心安全を備えた川西の実現	6.防災・生活安全	消防団活動推進事業	消防団活動推進事業	消防団員の人材確保	広報活動の拡充及び機能別団員制度をはじめとした制度設計の策定	【4~9月の目標】(達成率:50%) 市ホームページなどで閲覧できるイベント情報などから来場者が多数見込まれるイベントにおいて、新規消防団員の募集広報リーフレットの配布をおこなうとともに、消防団の重要性を広報し入団促進活動をおこなう。 ・近隣市町における活動を限定した機能別団員制度(活動を限定した)の導入状況の把握  【10~3月の目標】(達成率:100%) ・新規消防団員の入団数の把握及び募集広報活動の継続的な実施。 ・機能別団員制度(活動を限定した)導入の制度設計	5月~9月:地域で実施される花火大会などのイベント会場での広報活動 10月~3月:地域で実施されるイベントなど広報活動の継続及び広報活動を通じて入団された新入団員の把握  5月~9月:近隣市町における機能別団員制度(活動を限定した)の導入状況の調査及び消防団幹部にその調査内容を説明 10月~3月:機能別団員制度(活動を限定した)の調査結果に基づき、調査内容の精査、運用に向けての問題点の抽出をおこない、消防団幹部と本市の実状に沿った制度設計の協議を開始する。	→	4月:5月に市内イベントでの募集広報リーフレット配布及び広報活動の実施予定 5月:市内で実施されたイベントで募集広報リーフレットの配布を実施する。現時点において、募集広報による入団は無く、引き続き市内のイベントで広報活動を継続する。また、阪神地区(6市)の消防本部に機能別団員制度の聞き取り調査を実施する。 6月:6月15日大和東5丁目地区自主防災会訓練及び東谷コミュニティ防災会訓練において募集広報リーフレットを配布するが、現時点において入団希望に関しての問い合わせはない。 機能別消防団員制度については継続して調査を実施する。 7月:機能別消防団員制度について、継続して調査を実施する。 8月:8月23日に実施された多田コミュニティ協議会主催の「サマーフェスティバル」において、募集広報リーフレットの配布。 機能別消防団員制度について、継続して調査を実施する。 9月:市内イベント及び地域の訓練等への募集広報リーフレットの配布は未実施(イベント、訓練等の実施予定が把握できなかつたため) 機能別消防団員制度については継続調査中。 10月:栄南団地自主防災訓練と鴨神社秋季大祭保護者説明会で募集広報リーフレットの配布をおこなう。 機能別消防団員制度については、阪神地区で取り入れている消防本部から資料を入手する。今後は、機能別消防団員制度取り入れに関して、本市の実状に沿った計画及び問題点の洗い出しをおこない消防団幹部と協議する。 11月:秋季火災予防週間のポスター配布と併せて同時に募集広報ポスターの掲示依頼市内対象物に対して行なう。川西小学校文化フェスティにてリーフレット及びポスターを掲示配布依頼する。 機能別消防団員制度について、本市の実状に沿った計画及び問題点の洗い出しの継続作業中。 12月:鶴が丘自治会の申し出により募集広報リーフレットを配布、川西市防災訓練及び東谷市民秋まつりにおいても配布を実施したが、新規入団者確保には至っていない。 機能別消防団員制度について、本市の実状に沿った計画及び問題点の洗い出しの継続作業中。	